

01

北海道黒松内町立黒松内中学校

環境教育の概要（平成19年度）



1～3年生 プナの里セミナーB 「エネルギー環境教育」
「「ひかりのみち」の明るさを計測機で確認し、電灯照明の使い方を考える。
(平成19年度)



1～3年生 プナの里セミナーC 「専門家によるスペシャル講座」
「気持ちいいところ探し」によって、温度と照度の関係を体感し、校舎の特徴を知る。
(平成19年度)

教育目標 高い目標をもち、プナの里に学ぶたくましく心豊かな生徒を育む

研究主題 基礎基本の定着と学びの広がりを目指した教科指導について

<取組の特徴>

黒松内中学校の総合的な学習の時間は、「プナの里セミナー」として「郷土に学ぶ」というテーマでスキル学習に取り組んできた。平成19年度からは、以前からの「プナの里セミナー」を「プナの里セミナーA」としてエコサミットをテーマにスキル学習を引き続き行い、新たに「エネルギー環境教育」を「プナの里セミナーB」、「専門家のスペシャルレクチャー」を「プナの里セミナーC」として整備して取組んだ。

エネルギー環境教育については、改修された校舎を適切に運用することを学校に定着させるために、「体感して学ぶ」、「継続して取組む」、「家庭内でも実践できる」ということを大事にしている。具体的な取組内容は、キッズISO1400プログラムの実践に加え、環境教育検討会の協力を得ながらプログラム作り取り組んだ。

専門家のスペシャルレクチャーは、エコ改修設計を担当する建築家の話や現場見学など、エコ改修工事のプロセス、関係者を活用した本事業中に実施する特別授業で、校舎を活かした環境教育であるとともに、職業体験の学習としても取組めた。

環境にかかわる授業

学年	テーマ・めあて	関った教科と時間	取り組み内容	備考
1年生	<ul style="list-style-type: none"> 郷土学習を通じたスキル学習 校舎について考える エネルギーについて考える 	総合的な学習の時間 総合的な学習の時間・・・2時間 総合的な学習の時間・・・10時間	<ul style="list-style-type: none"> エコサミット開催 校舎の使い方 キッズISO14000 専門家講義 エネルギーの消費とCO2 	
2年生	<ul style="list-style-type: none"> 校舎について考える エネルギーについて考える 	総合的な学習の時間・・・5時間 総合的な学習の時間・・・10時間	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の使い方 専門家講義 キッズISO14000 専門家講義 エネルギーの消費とCO2 	
3年生	<ul style="list-style-type: none"> 校舎について考える エネルギーについて考える 	総合的な学習の時間・・・5時間 総合的な学習の時間・・・7時間	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の使い方 専門家講義 専門家講義 エネルギーの消費とCO2 	

環境教育の例

平成18年度の取組

校舎改修を生きた教材として活用した取組。工事のプロセスを活用して、事業の意識づけ、建築に対する興味・関心を引き出すための特別授業。



仮設校舎の見学
旧校舎と仮設校舎の比較体験。



改修オリエンテーション
設計者による講義を聞き、改修内容を知る。



改修工事の現場見学
工事中の現場を見学して、校舎の特性を学ぶ。

平成19年度の取組

従来の総合的学習の時間に、エネルギー環境教育、専門家スペシャルレクチャーを加え、校舎を活用した環境教育を実践。

●環境への意識づけとスキル学習



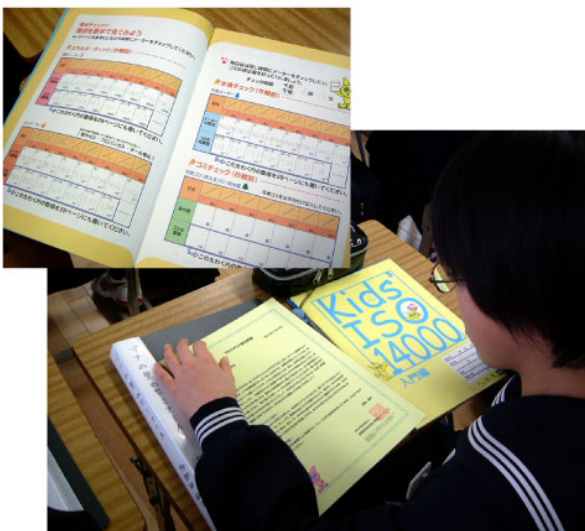
1年生 プナの里セミナーA「スキル学習」
エコサミットを開催するために調べ学習に取組むことで、環境への意識づけとともに、図書やインターネットでの調べ方やプレゼンテーションを学ぶ。

●校舎について考える



1～3年生 プナの里セミナーC「専門家によるスペシャル講座」
光と風を五感や道具で計るといった体験的で、生徒や教師が興味をもって取り組めるプログラムの実践とおとして、学校全体で校舎の特徴を知り、運用に活かせるようにする取組。

●エネルギーについて考える



1～3年生 プナの里セミナーB「エネルギー環境教育」
キッズISO 14000を用いて、メーターの計り方の勉強や適切なエネルギー利用を考えるエネルギー環境教育の実践。



1～3年生 プナの里セミナーC「専門家によるスペシャル講座」
体感温度と暖房の熱量、熱源と二酸化炭素の関係について、実験しながら学ぶ。